

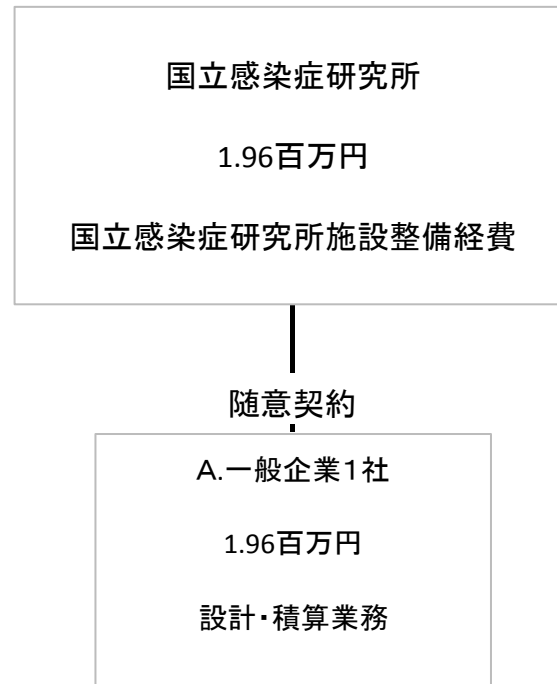
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	国立感染症研究所施設整備経費		担当部局庁	国立感染症研究所		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度・平成25年度		担当課室	総務部会計課		金山 和弘		
会計区分	一般会計		政策・施策名	-				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	当該実験室については、一類感染症患者発生や致死率の高い新興感染症が発生した場合に病原体の詳細な検査(ウイルスの分離・培養等による検査)を行う稼働している国内唯一施設である。本年7月にグローブボックスの気圧を制御するシステム盤(制御盤)内にある差圧調整器が故障し、2つの実験室のうち1つが使用不能となった。この状況では病原体の保管・管理、二次感染者の疑い患者の病原体の詳細な検査、患者からの感染性病原体排出状況を調べるための検査等ができないことから、改修工事を実施し、もって当該実験室の機能回復を図るものである。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	当該実験室の故障箇所の修理並びに老朽箇所の更新。 1. 空気圧式差圧制御システムの差圧調整器を電子式システムへ変更 2. 壁備え付けオートクレーブの更新工事 3. 各実験室温度調節のための熱源器の更新工事 4. 冷却塔の自動制御器整備 5. 排水処理設備整備 6. 真空暖房ポンプ(空調ドレイン水回収)の更新工事 7. 空気制御用除湿機装置変更工事 8. GBL排気ファン整備工事 9. GBL排気コントロールバルブ更新							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	/	/	0	0	/	
		補正予算	/	/	/	/	/	
		繰越し等	/	/	2	190	/	
		計	/	/	2	190	-	
	執行額	/	/	2	/	/		
	執行率(%)	/	/	100	/	/		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		/	単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	当該事業の成果は、修理による現在失われている実験室の機能回復並びに老朽箇所の更新による性能・信頼性向上であり、定量的な指標の設定は困難		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	/
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	本件は故障した高度安全実験室整備改修事業であり、高度安全実験室は常時使用可能であることが求められることから定量的な指標の設定は困難		活動実績(当初見込み)	-	-	-	-	-
				-	-	-	-	
単位当たりコスト	(円/ )		算出根拠	-				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	施設整備費	0	0	-				
	計	0	0					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	国立感染症研究所は、感染症を制圧し、国民の保健医療の向上を図ることを目的に研究等を行っており、当研究所の施設管理等を行うことは国民のニーズがある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国の試験機関であるため、国が主体となって実施する必要がある。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		-			
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	設備工事を主とし、一般競争入札により施工業者の選定を実施する。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検 結果	現在、海外において鳥インフルエンザA(H7N9)や新種のコロナウイルス感染症の発生が見られる状況であり、本事業の高度安全実験室の稼働も想定されることから、工事の完了に向け確実に本事業を進めるべきである。					
外部有識者の所見						
外部有識者点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年		平成23年		平成24年	1031	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位：百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 においてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	改修工事 設計・積算業務	1.96			
計		1.96	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日和エンジニアリング(株)	改修工事設計業務	0.99	随意契約	—
2	日和エンジニアリング(株)	改修工事積算業務	0.97	随意契約	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					